



たからがい

感謝の心を育む

校長 末松 雅之

今年は、雨の日が多く、やや寒さを感じる冬となりました。しかし、桜の花が咲いたり、虫が活動を始めたりと、少しずつ春に近づいていると感じます。

さて、オリンピックが開かれていた中国では、選手たちによる熱い戦いが繰り広げられました。日本の選手の活躍もめざましく、オリンピックに懸けた努力の日々は、想像を絶するものだったろうと思います。出場した選手の方々の競技後のインタビューを聞いていると、多くの選手が「周りの人々に支えていただいた」「たくさんの方々の応援のおかげだ」など感謝の気持ちを口にしています。さらには「自分たちの姿を見て、小さい子どもたちがこの競技に興味をもってほしい」と、後進を育てる内容もありました。自分のこれまでの努力もさることながら、そのように周りの人々に素直に感謝できる選手の皆さんは、人間的にも本当に素敵で尊敬できる方ばかりでした。

このような感謝する気持ちや後進を育てる気持ちは、幼い頃からの積み重ねが大切であると考えます。そこで、学校生活の中で、感謝の気持ちを感じたり、伝えたりする場を意図的に設定していきたい、上学年児童は下学年児童の模範として活躍する場を意図的に設定していきたいと改めて感じました。

学校も、コロナ禍の中ではありましたが、多くの保護者や地域の方々を支えられ一年が終わろうとしています。そのことを子供たちにもしっかりと伝えていき、進級・進学に当たり感謝の気持ちを育みたいと思います。今年度残りの日数も少なくなりましたが、引き続き御支援・御協力よろしくをお願いいたします。

今月の島のこぼれ話



今回は、次のことわざを紹介します。ぜひ、御家庭でも声に出して言ってみてください。

つ おう きょうで
「交き合てい どう 親戚なりゆり」
人はよい付き合いから、親戚のように親しくなる。

ね すでい ふ
「無ん 袖や 振りやならん」
袖のない着物では、袖を振ることができないように出たくても実際に持っていないものを出すことはできない。

自分の新記録を目指した持久走

なかなか天候に恵まれず延期して行った持久走大会。毎年、集落内を走り、多くの応援をいただいていたのですが、今回は、感染症拡大防止を第一に考え、第2グラウンドで実施しました。

スタートでは、緊張している様子の児童も自分のペースを守って自己ベストを目指しました。結果は、毎朝練習をしてきたおかげで全員完走することができました。来年こそ、たくさんの方々の保護者や地域の方々の声援・応援をパワーに変えて更なる記録更新ができますように。



☆☆☆学年ごと1位の児童紹介☆☆☆

辺木 湊大さん	森田 来斗さん
丸田 夕翔さん	最上 佑樹さん
浜田 龍皇さん	最上 夢奈さん
完走賞 参加した全員	

龍郷宝物カルタ大会

～再発見 龍郷の魅力～

2月22日、朝の活動で「龍郷宝物カルタ大会」をしました。毎年、行っている活動です。学級では、担任が読み手となったり児童が読み手となったりして少し大きめに書かれている絵札のカルタを取っていきました。文字札には、龍郷小や集落の自慢が書かれています。今から10年ほど前の先輩たちが作ったカルタだそうです。改めて、先輩方の強い愛校心や郷土愛を感じました。



あ
あ
い
かな
は
龍郷のおみやげ
たつこう
いっばいだ



ぬ
ぬ
る
る
と
安木屋場のうなぎ
あ
ん
き
や
ば
な
か
な
か
取
れ
な
い



【最後の1枚は、頭に手を置いて】

3月の主な行事

⑥などの番号は、○時間目を示しています

日	曜	行 事
1	火	全校朝会 委員会活動⑥
2	水	B校時 授業参観・学級PTA・PTA専門部 家庭教育学級閉級式 PTA役員会
4	金	学級タイム 6年生を送る会、お別れ遠足
7	月	SSW (スクールソーシャルワーカー) 来校
8	火	クラブ活動⑥
9	水	B校時 特別支援学級閉級式及び学級PTA
10	木	卒業式練習②
11	金	図書助成金贈呈式
14	月	B校時
15	火	B校時 代表・保健委員会⑥
16	水	B校時 卒業式練習②
17	木	B校時
18	金	B校時 卒業式予行
19	土	子ども博物学土
21	月	☀ 春分の日
22	火	B校時 卒業式会場準備⑤
23	水	B校時 卒業式練習②
24	木	卒業式 給食なし 4時間授業
25	金	修了式 辞任式 給食なし 4時間授業
28	月	～4月5日 春休み

※ 行事予定は、天候や感染症の状況により変更することもあります。御了承ください。

※ SSWの先生との相談を希望される方は、実施時間の調整をしますので事前に学校へ御連絡ください。(子育て、学業、友人関係など)保護者の相談も受け付けています。

離れていても〇〇は通うよ

感染症の拡大を受けて、学校でも集会活動は制限しています。体育館で行っていた始業式、委員会の発表も集まることは困難。

そこで今、行っているのはリモートです。タブレット(パソコン)を使って相手の送る情報を受信したり会話をしたりとテレビ会議のような形態です。今後、このICT活用は、学校生活の中でどんどん広がっていきます。



おめでとうございます

☆ ボランティア賞
丸野 心さん 丸田 聖愛星さん